

がん哲学学校 in 神戸

第18回メディカル・カフェ開催のご案内

4周年記念

お茶を飲みながら、

ゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。「医療の隙間を埋める」ために、定期的を開催する予定です。たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？

開催日：平成30年5月13日(日)

13時～15時30分(受付12時30分)

場所：神戸薬科大学地域連携サテライトセンター

プログラム

12:30 受付開始

13:00 開会の挨拶

13:10

講演：順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座 教授

樋野 興夫 先生

「種を蒔け～人生を見つめる～」

14:20 **メディカル・カフェ**

15:30 閉会の挨拶

がん哲学外来理事長

樋野 興夫先生

来たる!!!

今回は先着3組限定で樋野先生の面談(20分程度)をお受けいたします。ご希望の方は、お申込みされる際にその旨をお伝えください。



【樋野 興夫 先生】
 1954年、島根県生まれ。順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座教授、順天堂大学大学院医学研究科環境と人間専攻分子病理学教授、医学博士。一般社団法人がん哲学外来理事長。日本癌学会理事、第99回日本病理学会総会会長、日本家族性腫瘍学会理事長、がん哲学外来市民学会代表ほか。2008年日本で初めて「がん哲学外来」を開設し、翌年NPO法人の設立を経て、2013年一般社団法人がん哲学外来を設立。不安を抱えた患者さんに対話を通じて支援したいという思いでの講演活動は、大きな反響を呼び、全国に「がん哲学外来」が設立されている。



先着 50 名

締め切り：5月8日（火）

本学でのメディカル・カフェは、学生も参加しております。ご了承ください。

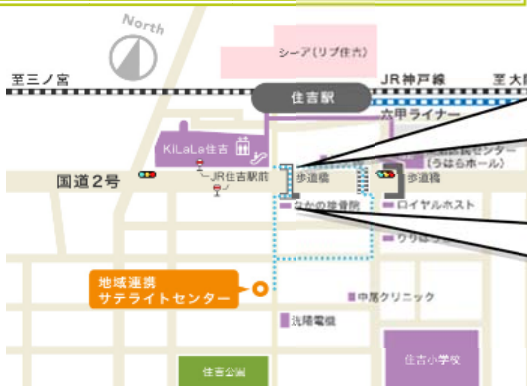
【がん哲学外来とは】

(<http://www.gantetsugaku.org/>)

がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。

たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？



住吉駅南口側連絡通路から、「KiLaLa 住吉」施設内を 1F に進んでください。

国道 2 号を歩道橋で越えて、南にまっすぐ進んでください。

お申し込み先 FAX：078-441-7837

5月8日（火）までに下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
 お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書

フリガナ		
お名前		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	()
	メールアドレス	
ご勤務先		
お知りになったきっかけ		

神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター mail：cpec@kobepharma-u.ac.jp
 〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL：078-441-7835

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター、 協賛：クラフト(株)、(株)スヴェンソン
 後援：一般社団法人がん哲学外来、神戸新聞社